

地域に貢献する活動(安下庄小学校)

週3回の本の読み聞かせ、運動会で踊る「橘音頭」の指導等、地域の皆様から様々なご支援をいただいています。そうした支援に、学校が地域に貢献することで応えたいと考えています。

3年生は毎月校区で開かれている海の市を盛り上げようと、育てたサツマイモを海の市で販売しました。おいしいサツマイモ料理のレシピをポスターにして紹介したり、たて笛を吹いてお客さん呼び込みしたりして、見事に完売できました。作物を作る大変さ、売る大変さを感じるとともに、お客さんからレシピを評価していただいたことに喜びを感じていました。



▲海の市でのサツマイモ販売

地域の方々に支えられて「あるく・みる・きく」(明新小学校)

生活科の学習の一環として、5月と6月に2年生が「町探検」をしました。子どもたちが学校周辺のお店や公共施設に出かけて多くの地域の方々と関わることで、お店やそこで働く人々のことを学ぶとともに、郷土を愛する気持ちを育てることをねらいとしています。2回目の町探検では、もっと知りたいと思ったことを事前に質問としてまとめて、お店の方にインタビューしたり、商品や道具を見せてもらったりしました。地域の方々のご支援やご協力により、子どもたちはたくさんの新しい発見に目を輝かせながら熱心に活動していました。



▲「くだものは何が売られていますか？」

中高一貫教育だより ⑬

連携四中学校合同で学習会を実施しました！

8月25日(木)、連携四中学校の3年生が周防大島高校安下庄校舎に集まり、合同学習会に参加しました。今年度は5教科それぞれ分野ごとの3クラスに分かれて学習を進めました。たとえば国語では古文の読解、文法や漢字に関する復習問題、漢文の訓読の問題など、生徒が希望する分野を自分で選択して学習に取り組みました。

生徒の感想を一部ご紹介します。
 ・こういう勉強を入試対策にするべきか学ぶことができた。
 ・高校の先生から学ぶことで、受験のポイントやコツなどがしっかりわかったのが良かった。
 ・学習の基礎から学べたのが良かった。
 連携四中学校の生徒が一緒になって学習することで、新鮮な気持ちで



▲合同学習会の様子

臨むことができ、とても有意義な一日になりました。

ご家庭に使わなくなった子ども服が眠っていませんか？

昨年度から実施している、周防大島高校とユニクロのコラボ企画「届けよう、服のチカラ」プロジェクトを、今年度も実施します。これは、使わなくなった子ども服を回収し、世界の難民の子どもたちに届ける活動です。回収するのは赤ちゃんから160センチまでの子ども服全般です。(下着、靴下、帽子などを除く)

10月23日(日)の「安下庄海の市」で回収活動を行います。また、同じ会場の「子ども夢広場」では、小さな子どもたちが遊べる場を企画・運営します。ぜひ親子連れでお越しください。



◆問い合わせ 周防大島高等学校
☎ 0820 (77) 1048